Splunkインスタンスには「ログアウト」ボタンがありません。

適用性

Spunkクラウド

説明

SAMLを使用している場合、ログアウトリンクはデフォルトで無効になっています。ログアウトリンクは、authentication.confのidpSLOUrl設定によって制御されます。

この設定の定義については、「Splunk Enterpriseでのコンフィギュレーションファイルを使用したSAML SSOの設定」を参照してください。

idPSLOUrl	string	The protocol endpoint on the IdP that Splunk Enterprise uses to log the user out. While this setting is not required, if you don't supply it, the user that Splunk Enterprise uses to log into the IdP will not be logged out. Example: https://your path/idp/SLO.saml2	Optional

注：このドキュメントは、Splunk Enterpriseでのみ使用できます。 ただし、この設定はSplunk Cloudにも適用されます。

調査

この値は、UIでSplunk WebのSAML Configuration設定に移動して確認できます。

- 設定>認証方法
- saml_settingsリンクをクリックします
- saml Configurationボタンをクリックします
- 「Single Log Out (SLO) URL」の値を表示

この値は、authentication.confファイルをコマンドラインで調べ、idpSLOUrlの設定を探して確認することもできます。 （この結果のパスは、ドキュメントで使用されている例に設定されていま

す）

```
splunk@sh-node:~$ splunk btool authentication list --debug | grep idpSLOUrl
/opt/splunk/etc/system/local/authentication.conf            idpSLOUrl = https://yourpath/idp/SS
```

authentication.conf fileを含むSAMLを使用した基本的なSSOの設定

解決方法

「Single Log Out (SLO) URL」（ authentication.confのidpSLOUrl ）を指定しないと、一般的なsso構成で表示されるログアウトボタンを使用できません。

ログアウトリンクを有効にするには、SAML設定の下のシングルログアウト(SLO)URLフィールドにエントリを作成する必要があります。

- 設定>認証方法
- saml_settingsリンクをクリックします
- saml Configurationボタンをクリックします
- 「Single Log Out (SLO) URL」の値をIdPのログアウトプロトコル/ワークフローに設定します。 (この値は、「シングルサインオン(SSO)URL」に非常によく似ていますが、これらの2つの値が正確に一致することはほとんどありません)。

重要：ユーザがIdPおよびSplunkからログアウトできるようにするには、この値をIdPのログアウトプロトコル/ワークフローに設定する必要があります。設定しない場合、ユーザはIdPまたはSplunkからログアウトされません。 Idpのログアウトプロトコル/ワークフローURLを使用しない場合、ログアウトリンクは表示されますが、リンクを押しても、ユーザはIdPまたはSplunkからログアウトされません。

関連リンク

authentication.confファイルを含むSAMLを使用した基本的なSSOの設定

翻訳について
シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。